

事務事業評価シート

(H.30)No.	1174	(H.29)No.	1174
-----------	------	-----------	------

事務事業名	日中スポーツ友好交流事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
教育委員会事務局	市民スポーツ室	田中 弘二	

会計区分	事業コード	521502
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 教育費	日中スポーツ友好交流事業	
項 保健体育費	(小事業名)	
目 保健体育総務費	日中スポーツ友好交流事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	4	豊かな心と健やかな体を育み暮らせるまち
	基本施策	2	生涯学習・生涯スポーツの推進
	施策	2	生涯スポーツ
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
市民一人ひとりの心豊かな人間形成と郷土を愛する心情の育成を目指し、スポーツを通じて積極的な活動を推進していくための一環事業として、中国・蘇州市とスポーツ友好交流を実施することにより、国際的視野を広めさせるとともに相互理解と友好交流を深めます。
事業内容
名張市と中国蘇州市とのスポーツ交流を実施します。事業主体として、名張市スポーツ少年団が招待・派遣を隔年ごとに実施します。平成30年度は招聘を行います。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.29年度(事業量・取組実績)	H.30年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画	日中スポーツ友好交流事業 負担金 300千円	日中スポーツ友好交流事業 負担金 300千円

H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)	H.33年度(事業計画)

	H.29年度(決算見込)		H.30年度(作成時予算額)		H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)	H.33年度(計画予算)
	H.28繰越分	H.29現年分	H.29繰越分	H.30現年分			
①直接事業費		300千円		300千円			
内訳 (千円)	国・県支出金						
	地方債						
	その他()						
	一般財源	0	300	0	300	0	0
人工数	職員		0.35人		0.11人		
	臨時職員等						
②概算人件費	0千円	2,590千円	0千円	814千円	0千円	0千円	0千円
①+②総事業費	0千円	2,890千円	0千円	1,114千円	0千円	0千円	0千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.29年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
平成20年度より社会情勢により中断していた交流事業(派遣)を、平成24年度より再開できました。団体相互間で情報共有を行い、平成26年度には空手道スポーツ少年団(団員8名)を派遣に続き、平成28年度には受入及び派遣(名張市スポーツ少年団本部独自事業)事業として、蘇州市と交流しました。平成29年度においては、蘇州市の情勢の変化により、当初予定していた受入事業から派遣事業へ変更し交流を行いました。これまで日中スポーツ交流を実施することにより、青少年の国際的視野を広め、スポーツを通じて相互理解を進めることができました。スポーツ少年団を中心として活動を実施しています。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合(予定含む)、休止(予定含む)、廃止(予定含む)、事業完了(予定含む)	事業完了(予定含む)
---	------------

今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)
これまでの名張市スポーツ少年団と蘇州市との交流が、平成30年度で30周年を迎えることを契機に、交流のあり方も含め、行政としての取組を見直す必要があります。その上で、名張市スポーツ少年団をはじめ関係団体への側面的支援を行うなどの取組を検討します。

6. 事務事業の取組に関する市の計画